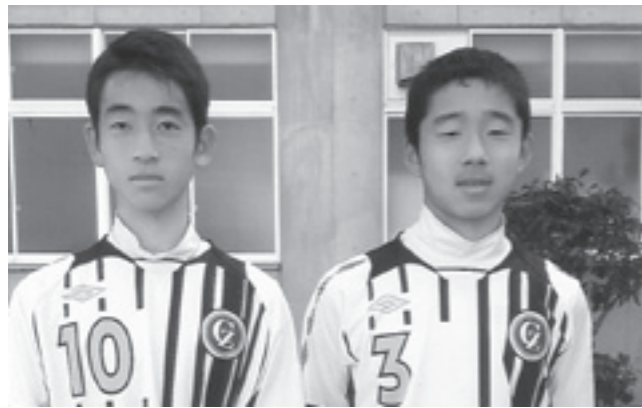


鎮西中サッカー一部が念願の初優勝 第44回熊本県中学校新人サッカー大会

2月9日、宇城市で行なわれた第44回熊本県中学校新人サッカー大会で、鎮西中学校サッカー部が初優勝を果たしました。同部には西合志南小学校出身の中尾享佑さんと西岡翔生さん（ともに2年生）が所属。レギュラーとして活躍しています。

今回の優勝により、3月26～28日に大分県で行なわれる九州大会への出場が決定。2人は「県の代表として頑張ります」と意気込みを語りました。



中尾さん（左）と西岡さん（右）

地方自治の功績をたたえ 光木壽一郎さんに端宝双光章

2月5日、端宝双光章を受章した光木壽一郎さん（すずかけ台）の高齢者叙勲伝達式を行ないました。

これは、光木さんが長年にわたり中学校・高等学校の教諭、旧合志町議会議員を務めた地方自治の功績に対して授与されたものです。現在も週に3回、地元の少年剣道クラブで子どもたちの指導にあたり、元気に活動を続ける光木さん。剣道の普及を通じて青少年の健全育成活動に力を注いでいます。



剣道クラブの子どもたちと受章をよるこぶ光木さん（前列中央）

華麗な演技で上位入賞 全日本バトントワーリング選手権九州大会

1月30・31日、長崎県で行なわれた第41回全日本バトントワーリング選手権九州大会に、九州看護福祉大学3年の本田捺実さん（群）と熊本中央高校3年の岩崎夏帆さん（堀川）が出場し、それぞれ女子大学の部と女子高等学校の部で4位に入賞しました。

2人は古庄幸代先生のもと、フレンズバトンスタジオで練習。岩崎さんは九州代表として、3月下旬に大阪府で行なわれる全日本選手権大会にも出場します。



本田さん

岩崎さん

明るい選挙の推進に17年間 選挙関係功労者で総務大臣表彰

1月26日、元市明るい選挙推進協議会会長の木村芳聰さん（灰塚）が、「国民参政125周年・普通選挙90周年・婦人参政権70周年記念」の選挙関係功労者として総務大臣から表彰を受けました。

旧西合志町で明るい選挙推進協議会会長として就任して以来、昨年11月の退任まで17年間の長きにわたり、明るい選挙の推進と投票総参加運動に努められた功績が認められて今回の受賞となりました。



左から総務課長、木村さん、市長

健康都市こうしの実現に貢献 市企業等連絡協議会が血圧計を寄贈

2月17日、市企業等連絡協議会（松本繁会長）から市へ血圧計が寄贈されました。同協議会は、市内の事業所を中心とした76社で構成される団体です。今回の寄贈は、会員企業の従業員や市民の健康増進に取り組み、市の目指す「健康都市こうし」の実現に貢献することを目的に実施されました。

血圧計はヴィーブルのロビーに設置しています。自分の健康管理のため、積極的にご利用ください。



市長（左）へ血圧計を手渡す企業連の松本会長（右）

市剣道協会 第10回合志市剣道錬成大会

2月11日、合志中学校で第10回合志市剣道錬成大会が開催されました。市内の小・中学生約80人が参加。家族も応援に駆け付け、会場は子どもたちの活気と大きな声援でにぎわいました。

団体戦

種目	優勝	準優勝	第3位
小学生低学年	須屋剣友会K	西合志中央小学校	須屋剣友会L
小学生高学年	須屋剣友会	合志少年剣道クラブA	合志少年剣道クラブB
中学生	合志中学校B	合志中学校A	西合志南中学校A

個人戦

種目	優勝	準優勝	第3位
小学1年生	九谷 魁 (須屋剣友会)	川辺 一惺 (須屋剣友会)	関 嘉柁 (合志少年剣道クラブ)
小学2年生	宮田 和都 (合志少年剣道クラブ)	関 嘉孝 (合志少年剣道クラブ)	下 隆雅 (西合志東小)
小学3年生	川辺 昇龍 (須屋剣友会)	丸岡 和華 (合志少年剣道クラブ)	箕田 悠平 (須屋剣友会)
小学4年生	立山 翔夢 (西合志中央小)	島田 龍之介 (須屋剣友会)	九谷 琥太郎 (須屋剣友会)
小学5年生	松本 正幸 (須屋剣友会)	田部 巨鵬 (合志少年剣道クラブ)	庄野 聖人 (合志少年剣道クラブ)
小学6年生	竹重 桜花 (須屋剣友会)	小場佐 一花 (須屋剣友会)	原 北孔斗 (合志少年剣道クラブ)
中学生男子	中山 凜太郎 (西合志南中)	伊藤 亜都希 (合志中)	戸内 嵐 (合志中)
中学生女子	宮田 奈摘 (合志中)	廣島 鈴菜 (合志中)	大賀 茉莉奈 (西合志中)

にぎわいづくりのきっかけに 御代志三角地でみよし△ヤミ市を開催

1月31日、御代志交差点付近の三角地で、地元の民間事業者ら有志が青空マーケットを開催しました。

約800人が来場。出店ブースでは飲食店のほか、レコードや絵画なども販売。セグウェイスクーターの試乗やどんどこや、ミニコンサートなどの催し物もあり、1日限定でまちに新しいにぎわいが生まれました。

来場者からは「定期的に開催してほしい」との声もあり、次回の開催に期待が寄せられます。



青空の下、何もなかった空き地ににぎわいが生まれました

豊かな収穫を願って 葉たばこ播種祭

1月31日、御代志のガラスハウスで葉たばこの播種（種まき）が行なわれました。

種まきは、市内の葉たばこ農家26戸が毎年この時期に実施しています。水を張ったバケツにつまようじの先ほどの小さな種を入れ、その水を苗床にまいて行なっています。作付け面積約45ha分の収穫を左右する大事な作業だけに、農家の皆さんも真剣なまなざしで作業に取り組んでいました。



水に混ぜて種をまく農家の皆さん

2月中旬には苗を小分けにする仮植作業が行なわれました